

新潟県中越沖地震 派遣活動リポート③

保健所と市民のパイプ役

私たちの第二班派遣では、第一班から被災地の状況・現地での活動内容の報告を受けてから現地へ向かうことができたので、落ち着いて活動に従事できたと思います。今回、個別訪問による健康実態調査をした中で、柏崎保健所へ情報提供した事例を報告します。

●一人暮らしの高齢者（八十歳代）

公的なサービスを使わずに一人暮らしをしていたが、震災後、精神的に不安定な状態が多く見られるようになった。家族と同居を始めたものの、日中は一人になってしまふことを家族が心配していた。

●幼児

震災後、大きな音や緊急放送の音に怖がって、しがみついてくるようになった。

このように身体的・精神的に支援が必要とする方については、その後の適切な対応につなげるため、同保健所に情報提供しました。また「心のケアホットライン」など、震災後始まったサービスを案内しました。

個別訪問では、訪問する世帯がどのような状況かわからない中での活動でしたので不安がありました。男性職員と同行できたのでとても心強く思いました。また、柏崎市民の皆さんから直接要望などを聞くことができたことで、震災後、どのくらい時間が経過したかが必要なサービスが違ふということを身を持って感じました。現地の状況を、その日ごとに情報収集することによって的確に把握し、臨機応変に対応する必要性を感じました。

今後、川崎市で震災が起こった際には、今回の経験が生かせるように、危機感を持って日々の業務に当たっていききたいと思えます。

総合保健センター副主任・宮崎絵理

彩の国福祉宣言店を募集しています

彩の国福祉宣言店とは

彩の国福祉宣言店とは、県と市町村が共同して地域における福祉の意識向上を図るものです。

各店舗が福祉に関してできることを宣言し、すべての人がいつまでも住み慣れた地域で生活し、社会参加できるまちづくりの推進を目的としています。

彩の国福祉宣言店に登録されること

①県から「彩の国福祉宣言店ステッカー」が交付されます

②県のホームページで店舗を紹介されます

期待される効果

●店舗利用者

①障害の有無や年齢にかかわらず、安心して外出ができます

ます

②外出の機会が増え、多くの人々と交流する機会が増



えます
③障害者・高齢者・子育て家庭などに対する地域の理解が得られ、暮らしやすいま

ちづくりにつながります

●店舗・商店街など

①社会貢献度の向上やイメージアップにつながります

②障害者や高齢者への理解が深まります

申し込み方法

福祉推進課（本庁舎一階）

で配布する「彩の国福祉宣言店申込書」または、市ホームページから同申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、同課に持参（郵送・ファクス・Eメール可）。

提出された申込書は、福祉推進課から県へ送付します。

問い合わせ：福祉推進課福祉推進担当・TEL内線2512・FAX22513033・Eメール fukushisuishin@city.kawagoe.saitama.jp

問い合わせ：福祉推進課福祉推進担当・TEL内線2512・FAX22513033・Eメール fukushisuishin@city.kawagoe.saitama.jp

問い合わせ：福祉推進課福祉推進担当・TEL内線2512・FAX22513033・Eメール fukushisuishin@city.kawagoe.saitama.jp

特別弔慰金の請求はお済みですか

平成十七年から行っている「第八回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」が、来年三月で受け付け終了となります。まだ請求していない方は、早めに手続きをお願いいたします。

すでに特別弔慰金を受けている方や請求済みの方は、手続きは不要です。

支給方法：額面四十万円の国庫債券で支給され、平成十八年から十年間にわたり四万円ずつ償還

対象：①平成十七年4月1日現在、公務扶助料・遺族年金などの受給権者がいない戦没者等の遺族②同日までに傷病恩給・障害年金などの受給者が受給原因となった傷病で死亡し、公務扶助料・遺族年金などの受給権者がいない遺族

支給の順位：請求できるのは戦没者一人につき、遺族一人です。条件により請求できる順位などがあります

申し込み：来年3月31日(月)までに生活福祉課（本庁舎一階）。同課にある請求用紙のほか、戸籍に関する書類が必要

詳しくはお尋ねください。問い合わせ：生活福祉課総務担当・TEL内線2523

問い合わせ：生活福祉課総務担当・TEL内線2523

問い合わせ：生活福祉課総務担当・TEL内線2523

問い合わせ：生活福祉課総務担当・TEL内線2523

川越城築城550年記念

川越城主行列・記念式典

公募した皆さんなどによる歴代の川越城主30人と、川越藩火縄銃鉄砲隊保存会、川越藩行列保存会の皆さんなどによる、約100人の時代行列を行います。また午後1時15分ごろ、市役所前で、太田道灌^{おおた どうかん}18代目子孫・太田資暁^{すけあき}さんを迎え、太田道灌ゆかりの「山吹の里伝説」^{やまぶき}の話を再現したアトラクションを予定しています。

川越城主行列

日時…11月3日(祝)、正午～午後2時30分（雨天の場合は、式典のみ）

行程…仲町交差点→札の辻→市役所→川越城本丸御殿

式典

日時…11月3日(祝)、午後2時30分ごろ～

会場…川越城本丸御殿（御殿内での見学は、入館料100円が必要です）

●交通規制

①正午～午後1時30分＝仲町交差点～札の辻（全面規制）・札の辻～市役所（片側規制）

②午前10時～午後4時＝市役所～市立博物館前（片側規制）・本丸御殿前（全面規制）

*当日は午前10時～午後4時まで、本丸御殿前駐車場において、民踊流し・川越の物産販売を実施します。また、川越城本丸御殿をはじめとする市内6会場で、(社)小江戸川越観光協会主催による「小江戸大茶会」（抹茶一服300円）が行われます。

問い合わせ…観光課観光企画担当・TEL内線2732

不登校児童・生徒への支援

市教育委員会では、不登校児童・生徒の深刻な心の問題として、平成十五年度から東京国際大学と連携して「学生

による不登校児童・生徒支援事業」を実施してきました。今年度、新たに同大学が文部科学省から「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」の採択を受け、「地域連携による不登校予防支援プロジェクト」に取り組んでいます。こ

の取り組みでは、不登校児童・生徒の学校復帰・社会復帰や不登校の予防プログラム開発などをねらいとし、ボランティアの学生による支援の拡充も予定されています。同大学のこの取り組みを受けて市教育委員会は、今後も

不登校児童・生徒の学校復帰や改善への支援を継続していきます。
不登校児童・生徒の保護者向けセミナーのお知らせ
不登校児童・生徒の保護者を対象とした、座談会など。

日時：11月12日(月)▼12月20日
3 (木)▼来年1月23日(水)、午後2時～4時
会場：教育総合相談センター
申し込み：各回とも前日までに、電話で同センター
問い合わせ：教育総合相談センター・TEL 234-833

新河岸川観光舟運

11月18日(日)、午前10時ごろ～午後3時 乗船無料

濯紫公園～高沢橋上流

新河岸川を活用した、観光舟運を開催します。また、濯紫公園において川越の物産販売・アトラクション、水辺カフェなどを行います。

*天候にかかわらず、増水などにより中止になる場合があります。

●観光舟運船頭ボランティア募集

新河岸川観光舟運における、船頭ボランティアを募集します。

対象…11月17日(土)の事前講習会および、18日(日)に実施する観光舟運に参加できる方で、今後、新河岸川観光舟運事業に定期的に参加できる方
定員…20人程度

申し込み…ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、11月2日(金)（消印有効）までに〒350-8601川越市役所観光課舟運係

問い合わせ…観光課観光企画担当・TEL内線2732

